

【別紙1】

令和元年度 岩手県立総合教育センター「提案授業①（小学校・総合的な学習の時間：プログラミング教育）」実施要項

1 目的

岩手県立総合教育センター「提案授業」は、研究主題として取り上げた校種・教科の研究で明らかとなった成果を授業として提案し、教員の指導力向上及び児童生徒の学力向上に資するものである。

本年度は、平成30年度に行った研究「論理的思考力を育むプログラミングの体験の在り方に関する研究—小学校総合的な学習の時間の指導を通して—」の成果を踏まえ、小学校におけるプログラミング教育の一例として、新学習指導要領で例示されている総合的な学習の時間のプログラミングの体験授業を提案し、各学校のプログラミング教育に関わる授業づくりに役立てることを目的とする。

2 主催

岩手県立総合教育センター

3 会場

北上市立いわさき小学校

〒024-0321 北上市和賀町岩崎18地割53-3

TEL 0197-71-7887（問い合わせ先は、10 その他（3）に記載）

4 期日

令和元年7月11日（木）

5 対象

- (1) 各教育事務所管内で参加を希望する教員等
- (2) 高等学校及び特別支援学校で参加を希望する教員等
- (3) 各教育関係機関の職員、指導主事等

6 日程及び内容

	日 時	内 容	担 当	会場等
7 月 11 日 (木)	12:10～12:40	受付		
	12:40～12:55	開会行事	情報・産業教育担当 主任研修指導主事 三田正巳	視聴覚室
	13:10～13:55	提案授業①（第3時） 「クイズストーリーの作成」 (プログラミングの体験)	情報・産業教育担当 研修指導主事 高橋光広	コンピュータ室
	14:00～14:55	提案授業②（第4時） 「素材集め」 (プログラミングの体験)	情報・産業教育担当 研修指導主事 高橋光広	コンピュータ室
	15:10～16:10	研究協議	情報・産業教育担当 主任研修指導主事 三田正巳 研修指導主事 高橋光広	視聴覚室
	16:10～16:25	閉会行事	情報・産業教育担当 主任研修指導主事 三田正巳	視聴覚室

7 指導計画について

[単元名]「鬼剣舞を伝えよう（伝承芸能）」（全7時間）

時数	内容	学習活動	探究の過程	実施日
第1時	鬼剣舞のクイズを作ろう	・これまでの鬼剣舞の取り組みをふり返り、鬼剣舞を伝えていくことの意味を考える。	①課題の設定	7月8日(月)
第2時	プログラミング的思考の習得	・引継ぎクイズ作成のためのプログラミングの基本的な流れをフローチャートで表すことができる。	②情報の収集	
第3時	クイズストーリーの作成	・例題がどのような命令になっているのか考え、自分でスクラッチのブロックを組み合わせてプログラミングすることができる。	②情報の収集	7月11日(木) 【提案授業】
第4時	素材集め	・自分が考えた引継ぎクイズをスクラッチで作成するために必要な写真を撮り、パソコンに取り込むことができる。	③整理・分析	
第5時	クイズ作成1	・集めた写真を使って、5年生に鬼剣舞を伝えるための引き継ぎクイズをプログラミングして作成することができる。	④まとめ・表現	7月18日(木)
第6時	クイズ作成2	・引き継ぎクイズのプログラムを完成させる。		
第7時	発表・交流	・自他の発表や他者からの評価から、自分が作成した鬼剣舞クイズが他者に伝わりやすいものになっていたか評価することができる。 ・プログラミングの良さや課題、人間との関わりについて気付くことができる。		7月23日(火)

8 申し込みについて

令和元年7月4日（木）までに別紙様式1（FAX送信票）、または別紙様式2（GW）にて申し込むこと。

（注）40名程度を定員とする（先着順）。

9 参加者旅費について

各学校、公所等で負担すること。

10 参考研究

「論理的思考力を育むプログラミングの体験の在り方に関する研究
ー小学校における総合的な学習の時間の指導を通してー」
(平成 30 年度研究)

<http://www1.iwate-ed.jp/kankou/kkenkyu/174cd/h30ken.html>

11 その他

- (1) 駐車場は、案内表示に従って指定された駐車場を利用すること。
- (2) 時間に余裕をもって参加し、交通事故には十分気を付けること。
- (3) 問い合わせ先

岩手県立総合教育センター

〒025-0395 花巻市北湯口第2地割82-1

TEL 0198-27-2254 (提案授業担当：情報・産業教育担当直通)